

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 22 年 9 月 24 日

計画の名称	1 自然と人・歴史が共生する鎌倉都市公園等整備事業														
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）						交付対象	鎌倉市							
計画の目標	一般に、都市の緑が持つ機能には、新鮮な空気を提供し快適な環境を作り出す基本的な機能はもとより、生物多様性の確保、レクリエーション活動の場提供、都市景観の形成、都市環境負荷調節、防災などがあげられますが、鎌倉市における樹林地は、昭和30年代後半から昭和40年代にかけて大規模開発等により急激に減少し、約500haの樹林地が消失しました。その後も小規模な開発により徐々に減少しています。特に減少の激しい市街化区域の緑地を守ることで、緑のネットワークを維持し、都市環境負荷の軽減・古都鎌倉の都市景観の向上を図ります。 また、市内の公園には整備から20年以上経過したものが多く、施設の老朽化、バリアフリーや遊具の安全基準に適合しないものが存在することから、公園施設の状態を調査することにより、長寿命化を図ります。														
計画の成果目標（定量的指標）	・市民1人当たりの都市公園面積を5.7㎡/人（H22）から6.1㎡/人（H26）に増加 ・鎌倉市内の公園の長寿命化計画策定率を0%（H22）から6%（H25）にする。（全体面積12,888㎡÷211,000㎡）×100														
定量的指標の定義及び算定式	・人口と都市公園面積を算出する。 ・調査面積を算出する。						定量的指標の現況値及び目標値			備考					
							当初現況値 （H22当初）	中間目標値 （H24末）	最終目標値 （H26末）						
							5.7㎡/人	―――	6.1㎡/人						
							0%	―――	6% （H25末）						
全体事業費	合計 （A+B+C）	6365百万円	A	6365百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）	0.0%					
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	公園	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	都市公園事業（鎌倉広町緑地）	用地取得、園路、広場等 48.1ha	鎌倉市						2,779	
1-A-2	公園	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	都市公園事業（鎌倉中央公園）	用地取得、園路、広場等 28.7ha	鎌倉市						2,898	
1-A-3	公園	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	鎌倉市吸収源対策公園緑地事業	用地取得 園路等 1.7ha	鎌倉市						658	
1-A-4	公園	一般	鎌倉市	直接	鎌倉市	鎌倉市公園施設長寿命化計画策定調査	公園施設の調査	鎌倉市						30	
														・・・	
														・・・	
														・・・	
合計													6,365		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
														・・	
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

C 効果促進事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
															・
															・
															・
													合計		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

(参考図面) 市街地整備

